

台風シーズンに備えよう

台風シーズンを迎えました。毎年、台風は平均27個発生し、そのうち上陸するのは2個から3個といわれています。59年以来、本県を襲う台風は1つありませんでしたが油断はできません。あらかじめ、次のようなことに注意しておきましょう。

- 過去に学ぼう——過去にどんな災害があったか知っておく。
- 地域の特性を知ろう——どんな災害が起こりやすいか知っておく。
- 非常持ち出し品を準備しておく——懐中電灯やトランジスタラジオなどの準備を忘れない。
- 避難場所を確認しておこう——避難場所や最も安全な避難路を確認しておく。

非常持出袋のあっせん



市では、地震や台風などで避難する時に貴重品などを入れる非常持出袋（写真・定価＝1600円）をあっせんします。購入希望される方は、9月に各自治会長を通じ各世帯に同覧しますので、申込用紙に記入の上、各自治会長まで申し込みしてください。なお、1袋当り 600円の補助があります。

9.28災害誌を作成中

市では現在、9.28災害誌を作成しています。発行は10月1日の予定で全世帯に無料配布します。



8.17集中豪雨

死者7 負傷9
三和町などに大被害もたらす

9月27日

災害シンポジウムを開催

一般参加も歓迎

市では、過去の災害を教訓に9月27日、「忘れえぬ災害シンポジウム」を開催します。これまで市では、木曾川のはんらんや集中豪雨、台風などによって尊い命や貴重な財産を失ってきました。特に、三和町を中心に襲った8・17災害（昭和43年）や、まだ記憶に新しい9・28災害（昭和58年）など、甚大な被害を受けており、これらを含め過去3回も災害救助法の適用によって立ち直ってきました。東海地震もつわさされている今、これまで実際に起きた

災害だけでなく、予測のつかない土砂くずれや土石流による災害なども十分に起こる可能性はあります。そこで、あらゆる災害に対する知識を深め、防災意識の高揚を図るため、木曾三川治水百周年を記念してこのシンポジウムを開くものです。当日は、専門家による話やパネルによるパネルディスカッションがあります。参加者は、消防団員をはじめ自治会長、各種団体などを予定していますが、一般参加も歓迎します。

講演 1:00～2:30

テーマ 「災害現場に学ぶ防災対策」
講師 防災都市研究所所長 村上 虎直氏

パネルディスカッション 2:40～4:00

コーディネーター 岐阜日日新聞論説委員 溝脇 昭人氏
パネリスト 防災都市研究所所長 村上虎直氏、国土庁防災局震災対策課長 荒井治氏、海津町長 伊藤光好氏、浜北市防災会連合会会長 堀美金一郎氏、市議会議員 高井節夫氏

とき 9月27日(日)
午後1時～4時
ところ 市文化会館

市職員募集

市は、次の要項により職員を募集します。

1. 試験及び採用予定人員
一般事務職 初級 女子 6名程度
2. 受験資格
一般事務職 初級 ・昭和63年3月に高等学校及び短期大学卒業見込みの者
その他、日本国籍を有しない者、地方公務員法第16条の各号に該当する者は受験できません。
3. 試験の日時、場所、方法及び合格発表
(1) 第1次試験
(イ) 日時 10月4日(日) 午前8時30分～正午まで
(ロ) 場所 県立加茂高等学校
(ハ) 方法 (教養試験) 公務員として必要な一般知能及び知識について択一式による筆記試験を行います。
(ニ) 合格発表 10月下旬(予定)に受験者に通知します。
(2) 第2次試験
(イ) 日時 第1次試験合格者について11月初旬
(ロ) 場所 市中央公民館・中濃体育館
(ハ) 方法 口述試験、作文試験、体力試験、性格検査
○合格発表 11月中旬予定
4. 受験手続
申込用紙は8月10日(月)から市役所秘書課までお渡しします。用紙を郵送で請求される場合は120円切手を貼った宛名明記の返信用大封筒を必ず同封して下さい。
5. 申込方法
申込用紙に必要な事項を自筆で記入して次に掲げる書類を添えて秘書課まで必ず本人が持参して下さい。
(提出時に申込書の記載事項等について、簡単な面接を行います。)
1. 住民票抄本 1通
6. 受付時間
8月20日(木)～9月5日(土)までの日曜日を除く午前8時30分から午後5時までとします。(土曜日は正午まで)
7. 採用予定期日
昭和63年4月1日
8. 問い合わせ
市役所秘書課人事係(25-2111内線238・239)

消防職員募集

可茂消防事務組合では、消防業務に従事する職員の採用試験を行います。

1. 採用予定人員 若干名
2. 受験資格
(1) 昭和63年3月高校卒業見込みの男子
(2) 可茂消防事務組合管内に居住する者で、勤務可能な者
(3) その他
次に該当する者は受験できません。
① 日本の国籍を有しない者
② 禁治産者及び準禁治産者
③ 禁こ以上の刑に処せられ、その執行を終るまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
④ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
3. 試験の日時及場所
(1) 筆記試験
① 日時 昭和62年10月4日(日)
午前8時30分受付 午前9時試験開始
② 場所 美濃加茂市本郷町2-6-78 県立加茂高等学校
(2) 口述試験及び体力試験
① 日時 昭和62年10月5日(月)
午前8時30分受付 午前9時試験開始
② 服装 運動のできる服装、屋内運動靴等準備のこと
4. 身体についての基準
・身長165cm以上・胸囲、身長1/5以上
・体重、55kg以上・視力、両眼とも裸眼0.7以上
・聴力、正常であること・握力、左右とも40kg以上
・肺活量、3000cc以上・その他、職務遂行に支障のない身体的状態であること
5. 合格発表
試験終了後30日以内に可否を決定し、本人に通知します
6. 受験手続
(1) 受験申込書
消防本部総務課及び各出先機関にあります
(2) 受付期間
昭和62年8月24日(月)～9月5日(土)まで(日曜日を除く)
7. その他
詳細については消防本部総務課(TEL26-2178内線23・24・25)

発明相談を開きます

(財)発明協会岐阜県支部では中小企業に対する出願適正化等指導事業に係る無料発明相談を開きます。

とき 8月20日(木) 午前10時～午後4時

ところ 市役所西館1F相談室

詳しくは、(財)発明協会岐阜県支部事務局058380513まで。

県民手帳のあつせん

「岐阜県民手帳」の昭和63年版を発行します。各種統計資料や日常生活に役立つ事項等を収録しています。

手帳の規格(サイズ)普通版12.1cm×7.3cm 大版14.3cm×8.9cm(大版は並通版を拡大したもの)

【紙の色】普通版「紺色」、エンジ色(エンジ色は発行冊数が少ないため、お早めに)

頒布価格 普通版300円 大版450円

申込み先と期限 8月31日まで市企画開発課(内線217)

まで、なお、手帳配布時期は12月上旬の予定です。

昭和63年

歌会始のお題は「車」

昭和63年歌会のお題は「車」と定められました。①「くるま」のほか「しゃ」と詠んでもよい。

詠進歌の詠進要領 ①詠進歌は、自作の歌で一人一首とし未発表のものに限る。②用紙は、半紙(和紙)とし、毛筆で自書する。③病氣又は身体障害のため自書することができない場合は他人が代筆してもよい。なお、盲人の方は点字で詠進してもよい。

詠進の期間 9月1日から10月12日までとし、郵送の場合は消印が10月12日までのものを有効とする。

郵便のあて先 「〒100東京都千代田区千代田一番一宮内庁」とし、封筒に「詠進歌」と書き添える。

問合せは、直接宮内庁式部職あてへ郵便で。

書式図

職業	郵便番号	住所	氏名	ふりがな	生年月日

約33cm

地区だより

太田地区

◆太田地区自治会長総会

とき 8月17日(月)午後7時

ところ 中町公民館

◆太田地区民生委員福祉委員会 会議

とき 8月24日(月)午後6時30分

加茂野地区

◆加茂野町戦没者追悼式

とき 9月6日(日)午前10時30分

ところ 徳雲寺(市橋)

伊深地区

◆映画会

とき 8月23日(日)午後7時

ところ 伊深小体育館

社会福祉市民講座

①岐阜県社会福祉協議会などの主催で、第15回社会福祉市民講座が開かれます。

地域社会における連帯意識の低下や核家族化が進行するなかで、福祉関係者をはじめ市民一人ひとりが子どもを守るためにどう取り組むかを考

中山道まつり

皇女和宮に北村さん

第3回中山道まつりが8月22(土)・23(日)に中山道で開かれますが、メインイベントとなっている皇女和宮御降臨行列の和宮選考会がこのほど行われ、応募者の中から北村知子さんが選ばれました。

行列は、和宮をはじめ腰元、武士、公家、奉行など総勢80名。きらびやかな時代絵巻を再現してくれることでしょう。



北村知子さん

市内太田本町4-2-3
16才 加茂高生
趣味 日舞、テニス

悪臭は人に不快感を与えます

▶ゴミ袋から流れ出た水で、集積場が汚れます。水切りをして、紙くすなども一緒に入れ、水が流れ出ないように心がけましょう。



収集車は、ゴミ袋を圧縮して積み込みます。水切りのしてないゴミ袋からは多量の水が流れ出します。



市民一人ひとりの心がけが大切です

講座のテーマや講師など

講座Ⅰ 13:30~15:00
「今日の児童問題と福祉の課題」
日本福祉大学教授 村岡末広氏

講座Ⅱ 15:10~16:40
「地域社会の形成に向けて」
東洋大学教授 吉沢英子氏

シンポジウム 10:00~12:00
「地域で子どもをどう守るか」
司会 土屋方人氏(養護施設樹心寮々長)
シンポジスト 森恵美子氏(YMCA親子相談カウンセラー)、三戸節子氏(全国親子・子ども劇場代表委員)、三宅邦夫氏(中日子ども会)

特別講座Ⅲ 13:00~14:30
「家庭教育と親の役割」
俳優 牟田悌三氏

第1日目 8月29日(土)

第2日目 8月30日(日)

える講座です。
とき 8月29(土)・30(日)
ところ 中央公民館
聴講料 1500円(1日のみは1000円)
定員 300名
申込み 市社会福祉協議会にある申込み書に記入の上、聴講料を添えて同会(内線314)まで。締切りは8月22日です。

講座内容

移動図書館 そよかぜ号の日程

9月7日～11日までの日程

地区	日 時	巡回場所	時 間
古井	9月7日(月)	古井連絡所	1:40～2:10
		森山団地公民館	2:20～2:50
		中組公民館	3:00～3:30
		東総合グラウンド	3:40～4:10
太田・古井	9月8日(火)	下古井公民館	1:00～1:30
		田島町二丁目	1:40～2:10
		新池公民館	2:20～2:50
		西中正門前	3:00～3:30
山之上	9月10日(木)	太田第二保育所	3:40～4:10
		山之上小学校	1:00～1:30
		山之上連絡所	1:40～2:10
		金谷公民館	2:20～2:50
蜂屋	9月11日(金)	佐口公民館	3:00～3:30
		山之上果実農協	3:40～4:10
		蜂屋小学校	1:00～1:30
		蜂屋連絡所	1:40～2:10
		加瀬田公民館	2:20～2:50
		諸田公民館	3:00～3:30
		矢田公民館	3:40～4:10

お話し会 とき 9月5日(土)午後2時～

第5回市民文化講演会

ジェームス三木 講演会

演題「ドラマと人間」



と き 9月12日(土)

午後6時30分 開演

ところ 市文化会館

入場料 800円(全指定席) 前売券好評発売中

主な作品 映画「ある兵士の賭け」ほか。TV「白い滑走路」ほか。舞台「愛さずにはいられない」ほか。著書「テレビドラマ紳士録(映人社)」「対談集」。「独眼竜政宗上中下(曜曜社)」「脚本」ほか。

現在、NHK大河ドラマ「独眼竜政宗」執筆中。

健康アドバイス — たばこの煙…最終回

守ってほしい喫煙者のマナー

フラットホームのベンチに、小さな子どもを連れだした若い母親や、高校生が腰かけています。あとから来て空いた席に腰かけた中年の男性が、たばこをパイプにはめて火をつけました。

それまで、たばこは無縁だったその場所が、たちまちたばこの煙と臭いに占められ、先に腰かけていた非喫煙者たちを居づらくしてしまいました。でも、

たばこを吸う方は、そんなことには無頓着です。そこに、たばこの煙を吸ってはいけないうたちがいるとか、その人たちが吸っている空気を、自分のたばこの煙が汚して迷惑をかけているという意識はお持ちでないよう

です。先に腰かけていた人たちが、あとから来た人に居づらくされるのは不合理ですが、さりとて、パイプを使うのは、たばこの煙の中の有害物質をパイプに吸着させて、たばこの害を少なくしようという自衛手段でしょう。ということとは、たばこの煙の中に有害物質があることを承知しておられる証拠です。自分は害

を防ごうとしておられるのに、周りの他人の害は防ごうとされないのは、いかにも自分勝手なエゴではありませんか？ パイプで有害物質のすべてを取り除かれるわけではありませんが、他人の害は知らぬ存ぜぬでは困ります。禁煙ゾーンでなくとも、吸ってよい場合かどうかを考えるのが、喫煙者の常識のマナーではないでしょうか。

(可茂保健所長 大山昭男)

相談・紹介コーナー

行政相談	毎月第4金曜日 午前9:00～11:00	上古井公民館 相談員 古溪義正 ☎25-3085
国税の税務相談	毎月10日 午前10:00～午後3:00	税務課(土曜日、祝日は翌日の平日)
美濃加茂高齢者職業相談所	毎週月・水・金 午前9:00～午後4:00	市役所西館1F相談室
就業援助相談	毎週月・木曜日 午前10:00～午後3:00	商工観光課
心配ごと相談	毎週水曜日 午後1:00～4:00	中央公民館 3F和室
結婚相談	毎週金曜日 午後1:00～4:00	中央公民館 3F和室
愛のテレホン	☎1110まで(子供の相談)	福祉事務所・家庭児童相談室
消費生活モニター	☎5467・☎0057	近藤 保子・堀部 淳子

弁護士による 無料法律相談

と き 8月26日(水) 午後1時～4時

ところ 中央公民館

相談内容 法律に関すること
ならなんでも

お問合せは市社会福祉協議会
(内線 313) まで。